

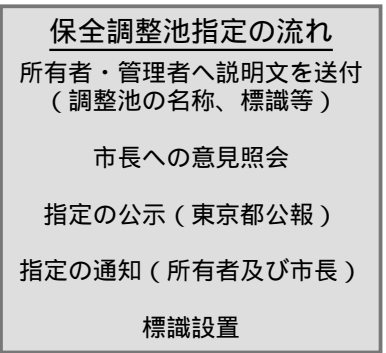
### 進めています！ 鶴見川流域における「保全調整池」の指定

◆都市型水害の多発と不十分だった調整池を守るしくみ  
開発によって地表がコンクリートや屋根などに覆われると、短時間に多量の雨が下水道や河川に集中し、水害の起こりやすい状態になります。調整池はそうした地域の雨水を一時的に貯留し、徐々に下水道や河川に放流することによって、町を水害から守っています。

しかし、調整池が埋め立てられたり、ごみや土砂の投棄によって貯留機能が損なわれても、そうした行為を防止することが今までは困難でした。

◆保全調整池の指定へ  
平成15年に特定都市河川浸水被害対策法が制定され、既存の調整池を保全する法のしくみ（保全調整池の指定）ができました。

鶴見川は水害が頻発していたことから、平成17年4月に特定都市河川に指定され、その流域にある調整池を保全調整池として指定できるようになりました。



◆保全調整池の指定条件  
次の3条件を満たす調整池は、都知事が順次、保全調整池として指定していきます。

- 民間所有
- 容量100㎡以上
- 特定都市河川指定（平成17年4月1日）以前に設置

◆保全調整池に指定されると  
固定資産税が軽減されます。問い合わせは町田市資産税課（☎724・2116）へ調整池の機能を阻害する行為について法の規制を受けます（例・調整池の埋め立て、ごみや土砂の投棄、資材の放置、敷地内での建築や工作物の設置など）

保全調整池である旨の標識を設置して、広く地域の方にお知らせします

平成19年度に指定した保全調整池

名 称	所在地	名 称	所在地
1 フォレストパーク	真光寺町	8 町田山崎団地R A	山崎町
2 イトーピア柿生	能ヶ谷町	9 町田山崎団地R B	山崎町
3 野津田用地	野津田町	10 町田山崎第二団地A	山崎町
4 和光学園中学・高等学校	真光寺町	11 町田山崎第二団地B	山崎町
5 玉川学園四丁目七番	玉川学園	12 町田もみじ台団地	園師町
6 町田木曾住宅第二	本町田	13 藤の台団地No3	本町田
7 町田木曾住宅第三	本町田		

注：名称は「～保全調整池」という語句を省略

今年度も引き続き保全調整池を指定していきますので、管理者や所有者の皆さんのご協力をお願いします。お問い合わせは東京都都市整備局都市基盤部施設計画課（☎03・5388・3298）へ。

問町田市上下水道総務課☎720・1819

## いつまでも お元気で



・8面の町田リス園の情報もご覧下さい

「高齢者のための福祉のてびき」を70歳以上の方のいるご家庭へ配ります

9月中に民生委員が訪問し、近況をお伺いしながら「高齢者のための福祉のてびき」を配ります。

なお、今年から70～74歳で同居家族のいる方へは、9月下旬に郵送でお送りします。

長寿祝金を贈呈します

敬老の日前後に民生委員が対象者のお宅を訪問して長寿祝金を贈呈します。

対象 9月1日現在市内に引き続き1年以上居住している88歳、99歳及び100歳以上の方

上の方  
88歳 大正8年9月2日  
99歳 9月1日生まれ、99歳  
明治41年9月2日～42年9月1日生まれ、100歳以上  
明治41年9月1日以前生まれ住民基本台帳から抽出しますので、申し込みの必要はありません。

市内のお風呂屋さんで無料入浴サービス

町田浴場組合と市では、9月15日の敬老の日と、毎月26日の「フロの日」に、市内のお風呂屋さん（公衆浴場）で市内在住の65歳以上の方を対象に無料入浴サービスを行います。

利用される方は、当日直

「入浴サービス」の公衆浴場の金森湯

- 1 1177・1 梅の湯 森野4・7・13
- 2 大蔵湯 木曾町522
- 3 産業観光課☎724・2128

敬老の日 無料入園町田グリーン園へどうぞ

9月15日の敬老の日は、65歳以上の方は入園無料です。色とりどりのダリアの花の競演をお楽しみ下さい。券売所で証明書をご提示下さい。

問グリーン園☎722・0538

町田市医師会準夜急患こどもクリニックは、町田市民病院小児科の負担を少しでも軽減するために町田市の委託により、町田市医師会が運営しています。患者数は都内の同様の施設と比べてもかなり多い方で、年末年始には3時間で60人を超えることもありま

「本当に必要な人が必要なときに診てもらえるように」

### こどもクリニックからのお願い

す。診察担当の医師は、かつて病院勤務医として小児科救急外来で奮闘してきた町田市医師会の開業医と、近隣大学

病院長小児科などからの応援の医師です。日常的に小児科診療に携わっておりますので、安心して受診して下さい。

今、全国で救急外来への安易な受診が問題になっていま

町田市医師会準夜急患こどもクリニックは、町田市民病院小児科の負担を少しでも軽減するために町田市の委託により、町田市医師会が運営しています。患者数は都内の同様の施設と比べてもかなり多い方で、年末年始には3時間で60人を超えることもありま

総務省の調査によると、急病による全国の救急車の患者搬送人数は、2000年は219万5455人、2006年は293万5500人と、6年間で70万件近く急増しています。2006年の人数のうち入院加療を必要としない軽症の方の割合は、生後28日以上満7歳未満の乳幼児では80.1%、満7歳以上満18歳未満の方では76.6%です。つまり、10人のうち8人は救急外来を受診する必要がなかったという事なのです。これは町田市でも同様の状況です。

町田市でも同様の状況です。もちろんご自分のお子さんが夜間に体調を崩された時、親であれば誰でも不安になって当たり前です。しかし救急外来は本来救急の患者さんの

ためのものだということを感じて欲しいのです。ではお子さんの体調が悪くなった時にはどのようにすれば良いのでしょうか。そこでこどもクリニックからお願いです。

お子さんの急病であわてることのないように、日ごろから「かかりつけ医」を持ち、急病時の対応についてよく話を聞いておいて下さい。

お子さんの体調が悪いことに気づいた場合は、昼間の時間帯にお子さんの体の状態を良く知っている「かかりつけ医」を受診して下さい。

夕方以降に具合が悪くなった場合は「町田市医師会準夜急患こどもクリニック」に電話を10・0927に電話をおかけ下さい。看護師が応対して必要と判断した場合は受診をお勧めしています。

診察時間外の深夜などに具合が悪くなった場合は「こども救急」(http://www.kodomo.qj.jp/)をご覧ください

ご利用下さい  
高齢者紙おむつ支給サービス

次の条件すべてに該当している方に、申請により紙おむつの支給を行っています。ぜひご利用下さい。

65歳以上で町田市に住民登録があり、在宅で生活している方

要介護度4または5の方

平成20年度市民税非課税世帯に属している方

申請・お問合せは高齢者福祉課（☎724・2146）へ。

## 笑って 歩いて 長生きを

10月は「介護予防月間」です イベントに参加しませんか

お申込み・お問い合わせは電話で各地域包括支援センターへ。（9月11日から受付開始、定員になり次第、申込みを締め切らせていただきます）

日時	イベント名	会場	定員	地域包括支援センター
10/11(土) 13:00~15:30	からだ年齢を知ろう!?	湧和	20人	湧和 ☎729・0747
10/12(日) 10:00~16:00	芙蓉園福祉まつり(骨量・血管年齢・脳年齢の測定会や体操など)	芙蓉園	なし	芙蓉園 ☎796・2789
10/14(火) 13:30~15:30	「健康の基本は骨から・足から!」(骨量・足指力などの測定)	上小山田センター	30人	美郷 ☎797・0200
10/15(水) 10:30~12:00	知って得する!薬のはなし	ふれあい桜館	なし	桜館 ☎797・8032
10/15(水) 14:00~15:30	尿漏れ防止	鶴間会館	なし	みぎわホーム ☎796・1288
10/23(木) 13:30~15:00	知って得する薬のはなし	鶴川市民センター	なし	福音会 ☎734・1141
10/23(木) 14:00~15:30	みんなで知ろう正しい薬の飲み方	コモンス広場	なし	コモンス ☎728・9215
10/23(木) 14:00~16:00	講演会「素敵に年を重ねましょう」	第二清風園	50人	第二清風園 ☎736・6907
10/26(日) 10:00~11:30	「音楽いきいきサロン」～音楽で脳の活性化と軽い体操～	悠々園	20人	悠々会 ☎737・7292
10/26(日) 14:00~15:30	防ごう低栄養!! 聞いて納得・栄養の話	第1みぎわホーム	なし	みぎわホーム ☎796・1288
10/26(日) 14:00~16:00	劇を通して理解する認知症	成瀬が丘ふれあい会館	60人	合掌苑 ☎796・0899